

●『ちいさい・おおきい・よわい・つよい』編集委員会および『おそい・はやい・ひくい・たかい』編集人は、2011年3月11日の東京電力福島第一原子力発電所の事故を受けて、記載の「呼びかけ人代表」および「呼びかけ人」と共同で、以下のアピール「原発のない日本を」を発信いたします。

* * * * * ** * * * * * ** * * * * *

原発のない日本を

福島第一原発では、いま危機的な状態が続いています。原子炉を安全な停止状態にするには、かなりの時間がかかり、しかも困難をきわめるといわれます。すでに起こってしまった放射能による環境汚染ははかりしれず、このあとどう拡大するかもわからない状態です。私たちは、とりかえしのつかないことをしてしまいました。

市民科学者であった故・高木仁三郎さんは、かつて「原発がどんどん建設されるなかで、大事故が起こる可能性は、頭の上に隕石が落ちてくるぐらい小さいというような考え方になっている。考えたくないことは、考えないということだろうか」と指摘しました。一九八六年、チェルノブイリでの原発事故が起こったときです。

高木さんはこうもいっています。「チェルノブイリの事故は、二重の意味で“終わりの始まり”であろう。核の脅威と決着をつける終わりとなるのか、人類の終わりとなるのか、その両者が並行的に進行していく、いまはまさにそういう時代のなかにある。なんとしても、私たちが生き続けようとするなら、この“終わりの始まり”を“始まりの始まり”へと転換させねばならぬ」。

私たちは、このとき、一切の原発を停止して、原子力に頼らない電力確保の方法を考えるべきだったのです。しかし、原発停止を世論にする努力が不十分であり、現在の事態を招いてしまったことを深く反省します。それとともに、心ある専門家、市民からの警告を無視するどころか、より危険な政策をとり続けた歴代の政府をはじめ、電力各社、核開発推進勢力に対し、あらためて強い怒りをおぼえています。

放射能による環境汚染の被害をもっとも強く受けるのは、これから長い時間

を生きてゆく幼い子どもたちです。私たちは、子どもたちの医療にかかわったり、子どもたちを育てている人たちに向けた出版に携わったりするなかで、子どもたちやその保護者とともに生きてきました。いま、子どもたちが迎えている未曾有の危機に際して、このような状況を許してしまった私たちの責任を痛感し、これ以上子どもたちに被害をあたえないために、この国に存在するすべての原発を停止しようと提案します。

私たちに時間はありません。明日、日本のどこかの原発で事故が起こるかもしれない、そんなことがあれば、確実に「終わりの始まり」になるでしょう。想定外のことが現実にかかることを、福島第一原発は教えてくれました。

原発のない日本を、一日も早く実現させましょう。

二〇一一年四月一日 山田 真

以下は 2011年 8月 25日現在のものです

●呼びかけ人代表

『ちいさい・おおきい・よわい・つよい』編集委員

『おそい・はやい・ひくい・たかい』編集人

青野典子（保育園園長）、石川憲彦（精神神経科医）、大谷尚子（大学教員）、岡崎 勝（小学校教員）、北村美佳（元夜間高校養護教員）、桜井智恵子（大学教員）、富山洋子（日本消費者連盟）、毛利子来（小児科医）、山田 真（小児科医）

池亀卯女（小児科医）、黒部信一（小児科医）、高松 勇（小児科医）、林 敬次（小児科医）

●呼びかけ人

草野喜久恵（『お・は』編集協力人／元小学校養護教員）、野田克己（『お・は』編集協力人／大地を守る会）、母里啓子（『お・は』編集協力人／元保健所所長・元国立公衆衛生院疫学部感染症室長）

池田賢市（大学教員）、石井小夜子（弁護士）、一木玲子（大学教員）、上野加代子（大学教員）、内田良子（心理カウンセラー）、梅村 浄（小児科医）、尾崎百合子（長岡京市議員、NPO 法人ネットワークすてっぷ理事）、工藤宏司（大学教員）、国松祐子（社団法人子ども情報研究センター）、最首 悟、桜井啓太

(大学院生)、関田 良(大学教員)、四方 利明(大学教員)、田口康明(大学教員)、徳岡輝信(高校教員)、長谷川 孝(教育評論家)、早川勝廣(大学教員)、広瀬義徳(大学教員)、嶺井正也(大学教員)、望月弘行(新聞記者)、山口幸夫(原子力情報資料室・共同代表)、山田 潤(学校に行かない子と親の会(大阪)世話人)、渡邊充佳(川西市子どもの人権オンブズパーソン調査相談専門員)

阿部ひろみ(国立市民)、新井克己(横浜市民)、荒井康子(八王子保育・教育を考える会)、伊知地るみ(さくらの森保育園・元大和市議会議員)、今井精一(日本機関紙協会神奈川県本部)、上田和実、上田麻里(会社員)、上原 公子(前国立市長)、遠藤 勝(元教師)、大島貴美子(麦っ子畑保育園)、大橋くるみ、大山早苗(子どもは「お国」のためにあるんじゃない！市民連絡会)、小沢牧子(心理学研究者)、片山いく子(埼玉県春日部市市議会議員)、加藤悠美、神谷節子(鍼灸師)、神谷扶左子(ピースキャンドル@鎌倉)、斎藤春枝、斎藤竜太、崎山比早子(高木学校)、しまざき英治(三鷹市議会議員)、島袋マカト陽子(琉球センターどうたち)、白崎一裕(反貧困ネットワーク栃木共同代表)、鈴木奈美(創樹文庫)、関川俊一(江戸川区教職員組合、郷土教育全国協議会)、狭石啓子(日本音楽協議会東京都支部)、狭石利美(日本音楽協議会東京都支部)、タカハシトール(フリースクール僕んち)、滝口 優子、武田 利邦(農村伝道神学校講師)、谷島 光治(アンポをつぶせ！ちょうちんデモの会)、時津寿芳、時津直子、長尾すみ江、野村まり子、橋本美緒(子どもと法・21)、早川芳夫(九条を守る神奈川高校教職員の会共同代表)、林伸子、原内理恵(小学校教員)、はらじゅんこ(バスストップから基地ストップの会)、東山晃(アジアフォーラム横浜)、東本久子(子どもはお国のためにあるんじゃない！市民連絡会)、福田三津夫(雑誌編集、大学非常勤講師)、福田緑、福島博子&福島進、藤場芳子(真宗大谷派常讃寺)、前島宗甫(日本キリスト教団牧師)、むとう有子(東京都中野区議会議員)、山田佳子(団体職員)、山下裕子(子ども情報研究センター)、吉池俊子(アジア・フォーラム横浜)、吉沢洋子(大和平和の白いリボンの会)、和田幸子(NPO法人あしたや共働企画)、和田秀一(若葉台バオバブ保育園)、

* 敬称略